



加悦谷 ニュースレター



一人一人の可能性を伸ばす

宮津天橋高等学校
加悦谷学舎

vol. 7

題字：書道部 谷川 莉葉（3年）作

校長挨拶

令

和6年3月1日宮津天橋高等学校第2期生が卒業しました。第2期生も第1期生に続き、部活動では、府、近畿、全国、世界を舞台に活躍するなど、大きな成果を上げました。

ウエイトリフティング部全国優勝2名（内、1名日本新記録樹立）、全国準優勝1名、ボート部女子個人の全国準決勝進出、ヨット部、陸上競技部の全国大会出場、硬式野球部の夏の甲子園大会京都府大会ベスト8、美術部、書道部、写真部の全国及び近畿高等学校総合文化祭への複数名出品などの大きな活躍だけでなく、陸上競技部、バレーボール部、バスケットボール部、ソフトテニス部、サッカー部、卓球部などが両丹大会で上位進出を果たし府大会に出場するなど学校全体に活気があります。

そして、第2期生においても福利厚生の良い優良企業等に多数就職内定をいただくとともに、大学等の学校推薦型選抜等での合格が続き、これからの一般入試での進路実績にも大きな期待ができるところです。

今、宮津天橋高等学校は登り調子です。現中学2年生は宮津天橋高校6期生となります。宮津天橋高校で充実した高校生活を送り、その歴史をともに刻んでいきましょう！

加悦谷学舎では、学習はもちろんのこと、与謝野町と連携し、地域貢献、探究活動を多く取り入れています。学びの場を教室の外にも広げ、地域の課題を知り、社会に出たときに直面する「答えのない問い」に取り組むことにより、学びを深めるとともに社会性を豊かにし、地域への愛着も育てていきます。

宮津天橋高等学校加悦谷学舎で待っています。

京都府立宮津天橋高等学校 校長 深田 聡



第2回卒業証書授与式

3

月1日（金）、令和5年度京都府立宮津天橋高等学校第2回卒業証書授与式を宮津学舎で挙行了しました。宮津学舎・加悦谷学舎合わせて219名の生徒が卒業しました。



卒業生答辞では、加悦谷学舎代表 小林帆夏さん、宮津学舎代表 東山綾さんが、3年間の思い出を振り返り楽しかったこと、大変だったことなどを語り、最後にこれから社会へと羽ばたいていく決意を述べました。

卒業式終了後は、各クラスに戻り最後のホームルームを行いました。最後のホームルームには保護者の方にも教室に入ってもらい、担任から一人一人の生徒に卒業証書を手渡し、これからの人生に向けた激励のメッセージを伝えるとともに、思い出の学校生活を振り返る動画を見ました。

また、生徒たちは、クラスメイト、担任、そして保護者への感謝の思いをそれぞれ伝えました。ホームルーム終了後もこれからそれぞれの道へと進んでゆく同級生たちと別れを惜しんでいました。



天橋芸術祭

宮

津市民体育館で2月9日（金）から11日（日）の3日間、天橋芸術祭2023を行いました。今年度は宮津学舎・加悦谷学舎合同で実施し、両学舎の芸術科の授業作品をはじめ文化系部活動、建築科、小学生建築デザインコンテストの作品を展示しました。

また、10日（土）には、音楽選択者（宮津学舎）・琴部（宮津学舎）・吹奏楽部（合同）・合唱部（加悦谷学舎）による演奏発表を、11日（日）には、茶道部（加悦谷学舎）による呈茶を行いました。

今年度は昨年度に増しで多くの方に御来場いただき、1169名に御覧いただきました。本校の教育活動に興味をもっていただき誠にありがとうございます。

本校は地域貢献・活性化のために、引き続き励んでいきます。御支援よろしくお願いいたします。



Kayadani仕事体験(インターンシップ)

就

職希望の2年生を対象に、冬季休業中に地元企業・団体へのインターンシップ「Kayadani仕事体験」を実施しました。与謝野町や宮津市、京丹後市の販売、土木、製造、行政など分野もさまざまな18ヶ所の事業者様にお世話になりました。

また、2月9日(金)に、「Kayadani仕事体験」報告発表会を1年生に向けて行いました。1～3日間の体験で行ったことや学んだことを、6名の代表生徒が発表しました。生徒からは、「企業で求められる力は挨拶や主体的に動くことの重要性だと思った」、「困難な状況でも丁寧に作業をすることなどを感じた」、「地元企業に興味を持った」などの声があり、アルバイト経験のない生徒にとっては初めての就労体験であり、挨拶の仕方や仕事の心構えなどから教えていただき、大きな成長に繋がりました。

お世話になった事業者の方に来ていただき、質疑応答も行いました。インターンシップを受け入れていただいた事業者の方からは、高校生の前向きな姿勢を褒めていただいたり、1年生のうちから進路について考えることの大切さを伝えていただきました。

「Kayadani仕事体験」は今年度初の取組でしたが、今後も継続していきます。



スキー・スノーボードチャレンジ実習

2

月3日(土)、4日(日)の1泊2日、アップかなべスキー場でアスリートスポーツコース2年生と参加希望の1年生でスキー・スノーボードチャレンジ実習を行いました。

開講式では、実習リーダーの矢島心暖さんが「怪我なく有意義な実習にしましょう」と、決意を述べました。講師には清新高校の安井國士先生、西舞鶴高校の山口慧士先生にお世話になりました。

1日目の午後、2日目の午前と午後の3回のレッスンで初心者も驚くほど上達できました。また、夜にはアスリートミーティングを行い、一人ひとりがアスリートスポーツコースに対する想いや、今後の目標などについて熱く語り合いました。2日間たっぷりレッスンをした後に、最後の閉講式では谷穀彪さんが、怪我なく無事に実習を終了できたこと、仲間と寝食を共にし協調性が身についたこと、出会いの大切さを改めて感じたことを述べて実習を締めくくりました。



部活動の実績

<ウエイトリフティング部>

2月23日(金)～25日(日)に西宇治体育館で全日本ジュニアウエイトリフティング選手権大会が行われ、本校から女子3名が出場しました。

女子49kg級 三宅萌愛(3年) スナッチ55kg(8位)、クリーン&ジャーク68kg(9位)、トータル123kg(8位)

女子64kg級 鹿田心愛(3年) スナッチ73kg(5位)、クリーン&ジャーク84kg(7位)、トータル157kg(7位)

女子71kg級 下村愛里(3年) スナッチ85kg(2位)、クリーン&ジャーク110kg(1位)、トータル195kg(1位)

今大会は出場した3年生にとって高校生としての最後の大会となりました。地元京都で全日本規模の大会が行われるということもあり、家族や多くの仲間の声援を受け全力で戦いました。3名の選手全員がトータルにおいて大会自己新記録を出し、部活動での3年間を良い形で締めくくりました。

今後の予定として、4月9日(火)にタイで行われる2024IWFワールドカップ大会に女子81kg級日本代表として長島和奏(3年)が出場します。パリオリンピックに向けた最終選考会です。今後とも応援をよろしくお願いいたします。



今、加悦谷がNEW TYPE



京都府立
宮津天橋
高等学校
加悦谷学舎

京都府与謝郡与謝野町字三河内810

電話：0772-42-2171

FAX：0772-42-2172

生徒たちの活躍や学校生活の
様子なども更新中！
Web サイトも御覧ください

宮津天橋高校

検索

高校HPの
二次元コード

